

市長定例記者会見

2016.9.28



名松線に乗って
美杉の自然に触れよう！



名松線でアサギマダラに
出会うツアーを
津市が臨時送迎バスで応援！



平成28年9月28日

太郎生地域づくり協議会では、6年前から地域を元気にするために観光資源の保全やPRを通じて活動

美杉町太郎生へもっと
多くの人に来てもらいたい

太郎生地域も名松線利用
促進に協力したい



太郎生地域づくり協議会が中心となり
「アサギマダラの観賞会」を開催

平成28年10月8日(土)～10月16日(日)

太郎生地域へ臨時送迎バスを運行

津市

太郎生地域づくり協議会によるアサギマダラ鑑賞会の開催

課題

太郎生地域への公共交通は、三重交通の路線バスのみ
名松線利用者が太郎生地域を訪れるダイヤがない

津市も応援します



津市は地域活性化・名松線の新たな魅力創造のため
太郎生地域づくり協議会の取り組みを応援

名松線伊勢奥津駅の発着時間に合わせ
アサギマダラの飛来期間に
太郎生地域へ臨時送迎バスを運行し応援！



臨時送迎バスの運行日時

乗車には事前予約が必要

津市

運行日

10月8日 **土**・9日 **日**・10日 **月・祝**・15日 **土**・16日 **日**

- 過去の実績から飛来予測を立て、運行日
を決定
- 飛来確率の高い期間のうち、土・日・祝日
に運行

運行時間

25人乗りバス

雨天時も運行

行き 伊勢奥津駅

11:10頃出発

20分

太郎生地区

11:02着の名松線と連絡

帰り 太郎生地区

14:15発

20分

伊勢奥津駅

15:08発の名松線と連絡

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30	31					

伊勢奥津駅から美杉町太郎生地内
アサギマダラ飛来地へ



所要時間
20分

10月10日(月・祝)、16日(日)は伊勢奥津駅から
14時50分発の多気方面への無料臨時バスにも連絡

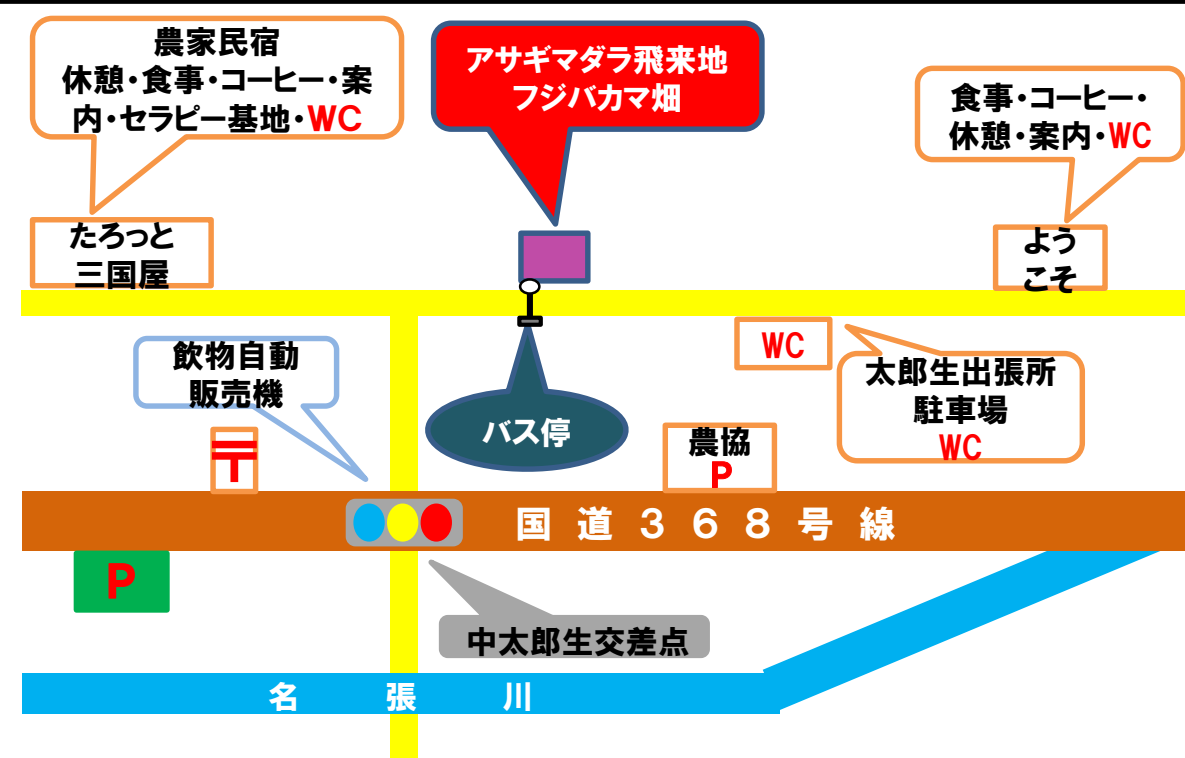
鑑賞会期間 平成28年10月8日(土)～10月16日(日)

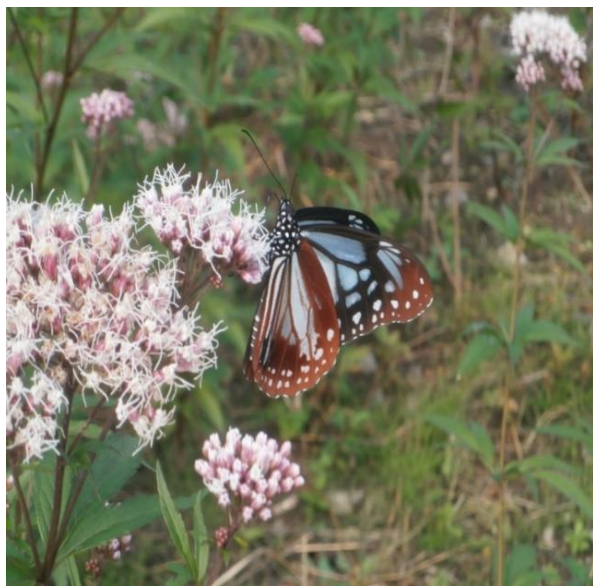
※期間中どなたでも観賞できます



太郎生地内アサギマダラ飛来地

アサギマダラ飛来地周辺概略図



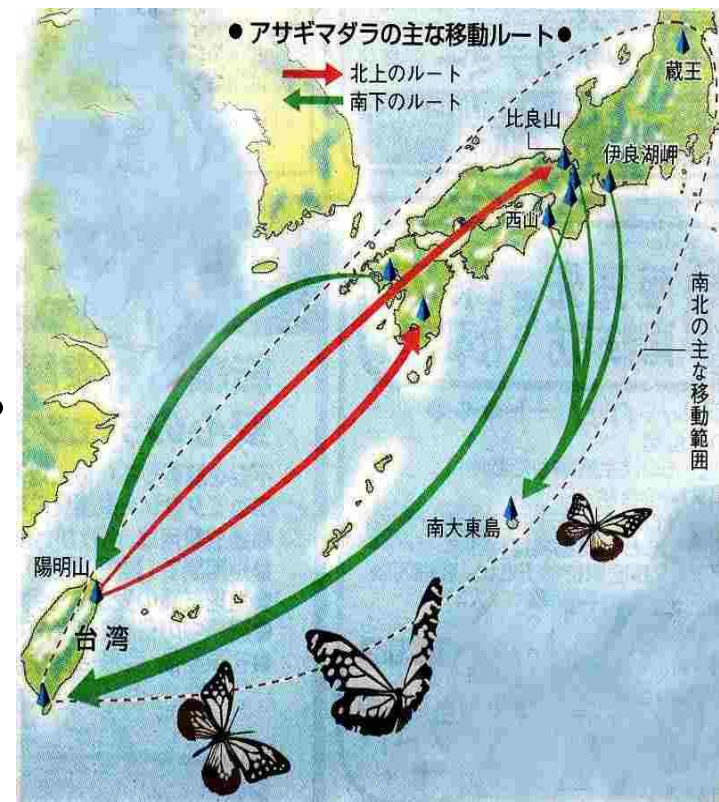


- 成虫の大きさは5～6cmほどで翅(はね)を広げると10cmの大きさ。翅の内側が白っぽく、黒い翅脈(しみゃく)が走る。この白っぽい部分は厳密には半透明の水色で鱗粉が少ない。和名にある「浅葱」とは青緑色の古称でこの部分の色に由来する。
- アゲハチョウ科のように細かく羽ばたかずふわふわと飛翔し、人をあまり恐れずよく目にするため人気が高い。
- 夏から秋にかけて、フジバカマ、ヒヨドリバナ、アザミなどのキク科植物の花に集まり、吸蜜する姿が見られる。

渡りをする蝶であること

1980年頃から始められたマーキング調査によって、春は南から北へ、秋には北から南へ、ツバメのように移動することがわかってきました。春本州に飛来し卵を産んで一生を終え、秋成虫となった個体が南方を目指して旅をします。

どこを飛んでいくの？どこまで飛んでいくの？旅の目的？何を食べているの？・・・まだまだ、不明な点が数多くあります。



アサギマダラ観賞への取り組み

太郎生地域づくり協議会

アサギマダラが飛来するという情報が広まり、見物客が少しずつ増えてきたので、飛来のピークを狙って観賞週間を定め おもてなし(マーキングの体験・蝶の説明・物産の販売等)を開始、昨年度は約600名の方が来場され今年も10月8日～16日を観賞週間と定め、多くの人に来場いただけるよう活動を開始



現在のフジバカマ畑

約5年前休耕の畑を借りて、太郎生ドリームメンバーがフジバカマの苗を持ち寄り植え付けを行ったところ花が咲くとアサギマダラの飛来が確認できた。植え付け範囲を広げ現在の広さ約1アールとなった

藤袴(フジバカマ)

- キク科ヒヨドリバナ属の多年生植物。秋の七草の1つ。
- かつては日本中の河原などに群生していたが、現在は環境省のレッドリストでは絶滅危惧種に指定されている。
- 生草では無香であるが、茎や葉が乾燥すると、桜餅の葉のような芳香を放ち、古より匂い袋として用いられ、万葉集や源氏物語にも詠まれている。
- 有害物質のピロジジンアルカイドを含有しており、古くは利尿剤として用いられた。この花の蜜を吸うアサギマダラはそのおかげで、鳥等に襲われる事無く渡りを行えているという説もある

アサギマダラに出会うツアーの申し込み

太郎生地域づくり協議会

ツアー参加予約申し込み先

太郎生地域づくり協議会 たろっと(太郎生人)三國屋

電話番号 059-273-0001

※9月28日からご利用日の2日前まで 9時～16時(水曜日を除く)

ツアー参加者へのおもてなしプラン

- 伊勢奥津駅～美杉町太郎生間の無料送迎バスへの乗車
- マーキング見学・体験(※)
- 蝶の先生のお話し
- 太郎生地域をガイド付きでご案内
- 昼食(お弁当・お茶)をご用意(1人1,000円)

※マーキングとは蝶の旅を調査するため、捕獲した蝶に捕獲地や捕獲年月日などの情報を記すことで、これにより、いつ、どこを飛んできたか分かります。

なお、飛来数によっては体験できない場合がありますのであらかじめご了承ください。

お問い合わせ先



フジバカマにとまるアサギマダラ



**アサギマダラに出会うツアーの予約・
アサギマダラ鑑賞会に関するお問い合わせ先**

**太郎生地域づくり協議会
たろっと(太郎生人)三國屋
電話059-273-0001**

**その他、
美杉地域の観光などに関するお問い合わせ先**

**美杉総合支所 地域振興課
電話 059-272-8080
ファクス 059-272-1119
E-Mail 272-8080@city.tsu.lg.jp**

平成28年10月1日

津市成年後見サポートセンターを開設



平成28年9月28日

認知症高齢者などの状況

平成28年4月1日現在

	全体	うち65歳以上の高齢者数
津市の人口	282, 194人	78, 511人
	津市	三重県
認知症高齢者数(※1)	9, 376人	約 52, 000人(※2)
療育手帳交付者数	2, 066人	13, 278人
精神障害者 保健福祉手帳 交付者数	1, 923人	11, 180人

(※1) 介護保険の要介護認定の状況から 認知症高齢者の日常生活自立度Ⅱ以上 の人

(※2) みえ高齢者元気・かがやきプラン 平成27年推計より

成年後見制度とは

認知症、知的障がい、精神障がいなどによって物事を判断する能力が十分でない方に、本人の権利を守る援助者(成年後見人等)を選ぶことで、本人を法律的に支援する制度

任意後見制度

判断力が不十分になる前に、あらかじめ自分の生活等に関する事務について代理人に委ねる契約を結んでおく制度

法定後見制度

判断力が不十分になった後に、家庭裁判所が本人の判断能力に応じて「補助」「保佐」「後見」の3つの制度のうち、いずれかを審判で決め、最も適任と思われる人を成年後見人等を選任する制度

成年後見制度の施行

施行時の認知症高齢者や障がい者を取り巻く環境

- 従前の禁治産・準禁治産の制度を、利用者の状態に応じた柔軟かつ弾力的な措置を可能とする制度にあらためた
- 高齢化、少子化、核家族化により親族の援助が困難になるケースが増加

悪徳商法による
消費者被害

介護保険制度利用時など
うまく契約できない

効果のない機材を
設置した住宅改修

平成12年4月から成年後見制度の施行

高齢化社会への対応及び障害者福祉の充実の観点から、判断能力の不十分な高齢者や障害者等を保護し、支援するため

認知症高齢者や障がい者が住み慣れた地域で安心して生活できる環境の整備

津市成年後見サポートセンター開設の背景

成年後見制度利用にかかる課題

知的障がい、精神障がい、認知症などにより判断能力が十分でない方を社会全体で支えあうことが高齢社会の喫緊の課題であり、成年後見制度がこれらの方を支える重要な手段にあるにも関わらず十分に利用されていない

平成28年5月13日「成年後見制度の利用の促進に関する法律（平成28年法律第29号）」が施行

- 成年後見制度の利用促進に関する施策を総合的かつ計画的に推進するため、基本理念、基本方針、基本計画、体制が示された
- 市町村においては、成年後見等実施機関の設立等に係る支援その他の必要な措置を講ずるよう努めるものと規定

平成28年10月1日 津市成年後見サポートセンターを開設

成年後見制度を必要とする高齢者や障がい者の方々が、住み慣れた地域で安心した生活が送れるよう、**成年後見制度の利用促進及び成年後見人の担い手の拡大**を図るため開設

津市成年後見サポートセンターの概要

開設日	平成28年10月1日
設置場所	津市社会福祉協議会内（津市センターパレス3階）
職員体制	相談支援員（社会福祉士）3名を配置 【センター長1名、相談支援員2名】
受付時間	午前8時30分～午後5時15分 （土、日、祝・休日及び12月29日～1月3日を除く）
相談料	無料
事業費	947万6千円（平成28年度当初予算）

津市成年後見サポートセンターの主な業務内容

相談支援

成年後見制度を必要とする人やご家族等からの相談に相談支援員(社会福祉士)による
適切な助言や支援

普及・啓発

成年後見制度に関する情報発信や市民向け研修会の開催等による
幅広い広報・啓発活動

市民後見人の養成

地域福祉の担い手として、身近な立場で後見業務を行う
市民後見人の養成講座を開催

法人後見

家庭裁判所の審判に基づき、**津市社会福祉協議会が法人**として、成年後見人等を受任
(財産管理や身上監護)

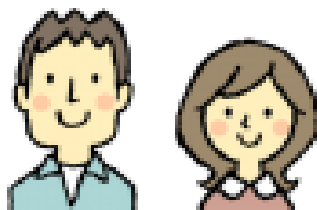
成年後見相談支援の流れ



本人・家族など

相談

生活課題
などの把握



日常生活
自立支援
事業との
連携

サポート

▶ 制度概要
の説明

▶ 本人等の
意思確認

▶ 申立人
候補の確認
(本人、配偶者、
4親等内の親族)

▶ 後見人等
候補人の
有無の確認

申立支援

診断書の取得
について支援

必要書類
の準備を支援



後見開始

事務報告書
作成支援

親族等による
後見活動の
困り事について
相談・支援



津市成年後見サポートセンター開設シンポジウム

日時	平成28年10月1日(土) 13時30分～16時30分
場所	津市美里文化センター内文化ホール（美里町三郷51－3）
内容	基調報告 日常生活自立支援事業と成年後見制度について 成年後見制度寸劇 田んぼの神様～笑いあり、涙あり、感動の家族物語～ トークセッション 成年後見利用促進に向けて
入場料	無料
問い合わせ	津市社会福祉協議会 電話番号 059－246－1165

ご来場をお待ち
しています！

こんなときはぜひご相談を！

お金の管理が
できなくなって
きたのでは



わからないまま
契約しないか
心配



財産は管理できて
いるのか心配

問い合わせ・相談先

津市成年後見サポートセンター

〒514-0027 津市大門7-15

津センターパレス3階 津市社会福祉協議会内

電話番号 059-246-1165

西が丘小学校校舎を大規模改造



平成28年9月28日

これまでの大規模改造の取り組み

	平成24年度	平成25年度	平成26年度	平成27年度	平成28年度
校舎の 大規模改造 工事	白塚小学校				
	神戸小学校				
	一身田中学校				
				一志中学校	
					新町小学校 (一期)

小学校

白塚小学校、神戸小学校

改修年度 平成24～26年度

事業費 8.7億円（白塚小学校）
8.7億円（神戸小学校）

※ 新町小学校は平成28～31年度予定

中学校

一身田中学校

改修年度 平成24～26年度

事業費 8.7億円

一志中学校

改修年度 平成26～28年度

事業費 9.1億円

西が丘小学校の校舎・設備の現状



樋及び外壁の劣化による排水・防水機能の低下

内壁のクラックからの雨漏りの発生



トイレや水廻りの劣化や悪臭の発生

大規模校のため、洋式便器の不足や利用頻度の高い
箇所の劣化が目立つとともに、老朽化も進んでいる

対策及び取り組み

昭和50年に建築された校舎で、築後41年が経過し、建物・設備の老朽化が進行中

施設の老朽化

樋及び外壁の劣化、内壁の雨漏り、水廻りの排水不良、外部サッシの開閉不良、放送設備の不良等

機能的な不備

洋式便器、手洗い場所、給食調理スペースの不足

教育環境の向上

普通教室へのエアコン設置、トイレの洋式化による学習環境、トイレ環境の改善

エアコンの整備

トイレの改修

西が丘小学校の校舎を大規模改造へ

平成29年度当初予算(案)に設計費を計上する方針を決定

大規模改造スケジュール・概算総事業費

	平成27年度	平成28年度	平成29年度	平成30年度	平成31年度	平成32年度
一志中学校	工事(エアコン整備含む)					
新町小学校	設計	工事(エアコン整備、トイレ改修、給食室改修含む)				
藤水小学校		設計	工事(エアコン整備、トイレ改修含む)			
南郊中学校		設計	工事(エアコン整備、トイレ改修含む)			
久居中学校			設計	工事(エアコン整備、トイレ改修含む)		
西が丘小学校			設計	工事(エアコン整備、トイレ改修、給食室改修含む)		

西が丘小学校
概算総事業費

約9億円

学校施設環境改善交付金、合併特例事業債充当

西が丘小学校の整備状況

プレハブ校舎解消、擁壁老朽改修

プレハブ校舎解消

増築校舎建設中



新校舎概要

鉄筋コンクリート造2階建て 4教室
平成29年4月供用開始

総事業費

約1億円(工事、設計、地質調査)
公立学校施設整備費国庫負担金、
合併特例事業債充当

運動場擁壁の老朽改修

設計中



事業概要

平成26年度 調査業務委託実施
平成28年度 設計実施中
平成29年度 当初予算(案)に
工事費を計上予定

総事業費

約1.5億円

地域懇談会 開催から1年

第3回目

9月29日よりスタート

平成28年9月28日

これまでの地域懇談会の開催概要

市内37地区で6カ月ごとに実施

ポイント

- ① 内容に制限をつけずに、地域から広く意見、要望を伺う
- ② 事前聞き取りを行わない
- ③ いただいた課題・要望を曖昧にしない
- ④ 懇談後のフォローアップの実施

	第1回目	第2回目
地域で活動する団体の 代表者と懇談	281人	273人
傍聴者数	948人	642人
傍聴による発言者	102人	126人

地域懇談会で出された意見への対応①

すでに取り組みを行った事例①

消防団車庫の分団名 表示の書き直し

安濃地区

消防団の分団車庫の表示
が不鮮明で、消防車庫と
判別しにくいものを書き直し



通学路の安全対策

修成地区

歩道に立つ地図看板で、
ドライバーから子どもが
確認できないため移設



移設前

移設後



通学路の安全対策

栗葉地区

通学路の安全対策として、
歩道部分をカラー舗装



地域懇談会で出された意見への対応②

すでに取り組みを行った事例②

地域の歴史的資源を 保存

北立誠地区

江戸橋の架け替え工事に
伴い、橋の親柱を移設して
保存



移設前



移設後

幼稚園の駐車場の 安全対策

南立誠地区

幼稚園の送迎用駐車場に
ボールが飛んでくるなど
危険があったため場所を
変えて整備



小学校の門扉設置

一志地区

一志東小学校の校庭
通用門に、門扉を設置



設置前



設置後

地域懇談会で出された意見への対応③

実現に向け取り組んでいる課題

雨水・排水 対策

- 地域における浸水対策を横断的に進めるため、平成28年4月に「河川排水推進室」を設置
- 現地確認等を行い、すぐできること、年次計画的に進めることなど整理し、できることから実施

獣害対策

- きめ細やかな対応を図るため、平成28年度に防護柵補助制度を見直し、「津市獣害対策相談チーム」を配置
- ハクビシンなどの小動物や、市街地での獣害など新たな課題への対策

国・県との 調整事項

- 堤防整備、河川改修、急傾斜地の土砂対策など、国・県に協力や早期実現に向け要請
- 法の規制があるものについて、国・県と協議調整し代替案も含め検討

地域懇談会 第3回目の進め方



平成28年9～10月の開催日程

地区	開催日	開催時間	会場
豊が丘地区	9月29日(木)	18:30～20:00	豊が丘自治会集会所
榊原地区	10月2日(日)	15:30～17:00	榊原小学校体育館
南が丘地区	10月10日(月・祝)	15:30～17:00	南が丘会館
北立誠地区	10月15日(土)	15:30～17:00	北立誠小学校会議室
美里地区	10月20日(木)	18:30～20:00	美里社会福祉センター
美杉地区	10月30日(日)	15:30～17:00	美杉総合文化センター

平成29年3月30日まで市内37カ所で順次開催

平成28年9月末～平成29年3月の開催日程

37回の日程を確保

9月末 ～10月	9月29日(木) 10月2日(日)、10日(月・祝)、15日(土)、20日(木)、30日(日)
11月	3日(木・祝)、7日(月)、13日(日)、17日(木)、20日(日)、 24日(木)、27日(日)
12月	4日(日)、11日(日)、18日(日)、22日(木)、25(日)
1月	9日(月・祝)、11日(水)、15日(日)、19日(木)、22日(日)、 26日(木)、29日(日) ※1月9日(月・祝)14時30分～16時
2月	2日(木)、5日(日)、12日(日)、16日(木)、19日(日)、22日(水)、 26日(日)
3月	5日(日)、12日(日)、18日(土)、26日(日)、30日(木)

平日:18時30分～20時 土日祝:15時30分～17時

市長定例記者会見

2016.9.28